

子ども未来創造館



<創造館の休館日>

12月23日(木)

12月28日(火)～1月4日(火)

1月10日(月)

★HAPPY CHRISTMAS★

～家族で楽しむクリスマス～
夢いっぱい、楽しさいっぱいのクリスマスを幼児さん
はもちろん、お家の方も一緒に楽しんで下さいね!
(保護者の方も一緒に参加して下さい)

日 時 12/19(日) 午前10時30分～

定 員 1～3才児親子40組(定員になり次第締め切ります)

参加費 1組100円 兄弟連れは+100円

持ち物 なし 申込み 12/7(火)12時～

★ことみんクリスマス会★

年に1度のクリスマス☆楽しいゲームやプレゼント、
などなど、心にも形にも残る素敵なクリスマスをお
届けします。友達と一緒に思いっきり楽しもう★皆さ
んの参加をお待ちしています!!

日 時 12/19(日) 午後2時～

定 員 小学生150人(定員になり次第締め切ります)

参加費 100円(または100kodo)

持ち物 なし 申込み 12/8(水)午後12時～

★ことみんベビー&ベビー&キッズ★

0歳(歩き始めるまで)・妊婦さんを対象にしたこ
どもらママベビー、1歳を対象にしたことみんベ
ビー、2・3歳を対象にしたことみんキッズでキ
ッズ体操やふれあい遊びを楽しんでみませんか?

ママベビー 12/16(工作)(木)

ベビー 12/10(工作)・12/17・1/14・1/21(金)

(※1/14教室後に平林先生のお話し会があります)

キッズ 12/16・1/6・1/20(木)

時 間 午前10時30分～11時

持ち物 出席カード(参加初回に配ります)

定 員 申込み 参加費 なし

※工作には50円かかります。

年末特別企画 ことみん席書き大会

町の一部地域では年末に書初めを飾って新年を迎
える習慣があります。書道で気持ちを締め、素
敵な新年を迎えよう☆

日 時 12/27(月) 午前10時～

定 員 小学生24人(定員になり次第締め切ります)

持ち物 書道の道具(墨・紙を確認して下さい)

新聞紙 参加費 50円

申込み 12/14(火) 午後12時～

funfunくらぶ 冬休みスペシャル

冬休みのfunfunくらぶも楽しい教室がいっぱい
だよ!!持ち物や定員など、詳しくはことみんだよりを
見てね♪

内 容 ※全て午後2時開始です!

12/4(土)・12/11(土)・12/12(日)

funfunバズルー クリスマススペシャル

1/11(火)

funfunクラブOBクリエイション めざせ遠くへ
オリジナルゴルフコースを作ろう☆

1/12(水) 第1回funfun CUP ゴルフ大会

1/13(木) 第3回 脳トレ検定

1/23(日) 13歳-19歳グループ

みなさんの参加お待ちしております★

今日の将棋教室

12月・1月の将棋教室は…

日にち 12/26・1/16(日)

時 間 午後2時～4時30分

場 所 子ども未来創造館音楽スタジオ

持ち物 なし

月に1回の教室です。欠席される場合は連絡
をお願いします。

迎春企画 ヨーキー★フラワーアレンジメント

ことみんのフラワーデザイナー【はる先生】がお届け
する、アレンジメント迎春バージョン♪素敵にアレ
ンジしたお花を飾って、華やかな新年を迎えよう☆

日にち 12/26(日) 時 間 午後2時～

定 員 小学4～6年生15人 参加費 1500円

持ち物 高さ10cmに切ったペットボトル(1.5ℓ)

花用はさみ・ぞうきん用タオル

申込み 12/9(木) 午後12時～

★12/5～1/22のカレンダー★

日	月	火	水	木	金	土
つどいの広場で、子育て相談・栄養相談を行っています。日常のふとした疑問を解消する為にお役立て下さい。						
12/5 ことみん	6 つどいの広場 親子ふれあい教室A	7 ことみん ぶち相談会	8 つどいの広場	9 リトミック	10 つどいの広場 ことみんベビー①	11 funfunくらぶ
12 funfunくらぶ リズムテコンドー	13 つどいの広場	14	15 つどいの広場 親子ふれあい教室A	16 ことみんキッズ ことみんママベビー①	17 つどいの広場 ことみんベビー	18
19 クリスマス会 午前・幼児親子 午後・小学生 ことみん新聞	20 つどいの広場 親子ふれあい教室B	21	22 つどいの広場 親子ふれあい教室B	23 休館日 (天皇誕生日)	24 つどいの広場	25 つみ木パーク
26 フラワー アレンジメント 将棋教室	27 つどいの広場 (12月最終日) 席書き大会	28 年末年始の お休み(～1/4)	29	30	31	1/1
2	3	4	5 つどいの広場	6 ことみんキッズ	7 つどいの広場 ワイワイくらぶ	8 つみ木パーク
9	10 休館日 (成人の日)	11 funfunくらぶ	12 つどいの広場	13 リトミック	14 つどいの広場 ことみんベビー	15 ことみん
16 将棋教室	17 つどいの広場 ふれあい教室A	18	19 つどいの広場 ふれあい教室A	20 ことみんキッズ	21 つどいの広場 ことみんベビー	22
申し込みが必要な教室もあります。内容・詳細は子ども未来創造館までお問い合わせください。また、各種教室のお申し込みは申し込み当日の12時から電話(72-6053)と生涯学習課窓口・子ども未来創造館窓口でも受け付けますので、お気軽にお尋ねください。 ※教室申込みの際、友人の分の申込み等は出来ませんので、ご了承下さい。						

あつまれ!

ことみん

親子でホットケーキミックスを使ったおやつを
作ります!!みんなで美味しく楽しく作りましょ
う☆参加待っています!!

日 時 1/15(土) 午前10時30分～

定 員 乳幼児親子15組(定員になり次第締め切ります。)

参加費 200円 申込み 1/5(水)12時～

持ち物 三角巾・マスク・スモック等、料理の
出来る服装・お手拭タオル

みんなあつまれ!

つみ木パーク

大好評のつみきパーク☆お友達や家族で遊び
に来て下さいね♪

日 時 12/25(土) 午後2時～

1/ 8(土) 午後2時～

参加費 持ち物 申込み 定 員 なし



開館時間

月～金曜日 午前9時～午後6時

土・日曜日 午前9時～午後5時

※未就学児は必ず保護者と一緒に活動して
ください。

※教室に参加してくれた方の写真を広報や
CATVで使用させていただくこともござ
います。ご理解をお願いします。

※この時期は暗くなるのが早くなります。

5時までは帰宅しましょう

① 公衆電話はありませんが、1回10円で事務所の
電話を使用することが出来ます。お気軽に声をかけ
て下さいね。

問い合わせ先 ☎72-6053

富士河口湖町船津1754

生涯学習館

「じゃあ、読もう。」—2010年は国民読書年です。—

23日(木)は祝日のため、
12月27日(月)～1月4日(火)まで休館です。

開館時間 平 日 10:00～19:00
土・日 9:00～17:00

P ←このマークがついているイベントはとしょかんパスポート対象事業です。パスポートを持って参加してね！

献本者一覧 ～ありがとうございました～ (H21.11～H22.11)

遠藤郁子、渡辺誠喜、上山久子、伊藤信一、川村治郎、土田里弥、金澤恵子、天野信彦、狭間秀夫、伊藤守、桜井美穂、井出日出子、小澤佳代子、松川善子、石川浩司、追分めぐみ、山本均、小桜茂人、牛田ナナ、舟久保匠吾、井出智、流石よし子、宮野とし子、津田美里、萱沼由香利、柏倉すみ江、流石一芳、原田泰子、小林啓二、久保美和、相沢和栄、佐藤都志美、矢島美穂、平賀満、古屋光明、伊藤洋子、堀内亜衣、梶原梨英、唐木裕生、流石源則、佐々木美津子、稲川巧、渡辺美和、渡辺美穂子、寺尾敏夫、宮下勤、米山昭三、太田敬子、稲員順子、相原ひろみ、川端貴祥、桜井恵悟、坂本祐二、堀果織、奈良せつ子、栗原駿、渡辺恭子、柳原雅子、鈴木聡子、高見澤ゆみ子、渡辺千代子、安部勉、星野昌子、山本寿美子、藤原依、住吉脩一、林次郎、古屋朝子、鈴木美知代、古賀玲奈、梶原大輔、宮下智子、大石志登美、小林光人、古屋あさ子、中村雄三、宇野勇、橋戸智美、中島美津子、太田充彦、樺かつ代、小林さかえ、田井美奈子、勝俣洋一郎、武田祥子、国島佑子、舟久保佳織、山下陽子、山中奈美、宮下朗、土橋寿、長崎たまき、山道健太郎、玉村和美、野澤博美、森淑子、渡辺輝光、菅野信継、倉本勝子、井出明、倉沢保子、麻生昌則、外川あつ子、外川浩三、梶原久美子、御坂山岳会、渡辺アレックス、土橋直子、小澤紘一郎、渡辺正司、渡辺ひろみ、望月千奈美、渡辺澄江、勝俣洋一郎、グラハムジョシュア、武田純平(敬称略)

P 子どもの本を読む会

日時:1月19日(水)午後1時30分～

場所:生涯学習館学習室1

今回はディズニー絵本との読み比べをします。
絵本に興味のあるお父さん・お母さん大歓迎!!

寄付をいただきました

図書館友の会より20万円いただきました。

町の誕生日イベントで出店した際の売り上げを資料購入費として寄付していただきました。また、販売する商品を利用者からご提供いただきました。ご協力、誠にありがとうございました。

P 親子で工作あそび

作って遊んで、楽しい工作をしましょう!

日時:12月17日(金) 午前10時30分～

場所:生涯学習館 学習室1

第16回 小さな冬の朗読会

日時:1月23日(土)午後2時～ 場所:生涯学習館 学習室1

心がほっと温くなるような朗読会です。
ぜひ足をお運びください。

年末年始の休館について

年末年始は下記のとおり休館します。

12月27日(月)～1月4日(火)

1月5日(水)より開館いたします。

尚、休館中の返却はブックポストにお願いします。

(視聴覚資料のブックポストへの返却はご遠慮願います)

ヤングアダルト読書会

今回のYA読書会はクリスマス会! お茶をしながら
クリスマスの本について語りましょう♪

日時:12月12日(日) 午後2時～

場所:生涯学習館

課題:「サンタのおばさん」東野圭吾

要申込 生涯学習館 tel 73-1212まで

1冊の本から見える、いろんなキモチ。

第49回読書会

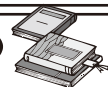
日時:12月25日(土) 午後2時～

場所:生涯学習館学習室1

課題:「蓼原の家」萩原葉子
「猫町」萩原朔太郎

新規参加者大募集!!

♪新着書案内♪



◎抱擁、あるいはライスに塩を/江国香織 ◎空き家再生ツアー/岸本葉子 ◎天女湯おれん/諸田玲子 ◎田舎の紳士服店のモデルの妻/宮下奈都 ◎まばたき速読術/わらし仙人 ◎見抜き力/美月あきこ ◎中国人の99.99%は日本が嫌い/若宮清 ◎アメリカにはもう頼れない/日高義樹 ◎「前向き脳」のつくり方/吉田かたよし ◎食べるスープ/つむぎや ◎ネコと旅する/小山大喜 ◎どんぐりハンドブック/いわさゆうこ ◎挑戦力。/岡崎朋美 ほか

◎読み聞かせ会◎

●0・1・2・3歳対象 (午前10時30分～)

P ブラウンベア (えいご) 12月14日(火)

P うさぎのおやこ 12月21日(火)

●幼児～小学生低学年対象 (午後1時30分～)

P パパのえほんタイム 12月11日(土)

P イトワールの会 12月25日(土)

11月の分館の予定

	開館日	開館時間	読み聞かせ会 午後4時30分～
大石・河口	火・木曜日	午後3時～6時	P 21日
上九一色	月～金曜日	午後1時～5時	P 15日



問い合わせ/生涯学習館

TEL ☎ 0555-73-1212 FAX ☎ 0555-73-1358

URL 🌐 <http://www.fujikawaguchiko.ed.jp>

E-Mail ✉ library@fujikawaguchiko.ed.jp

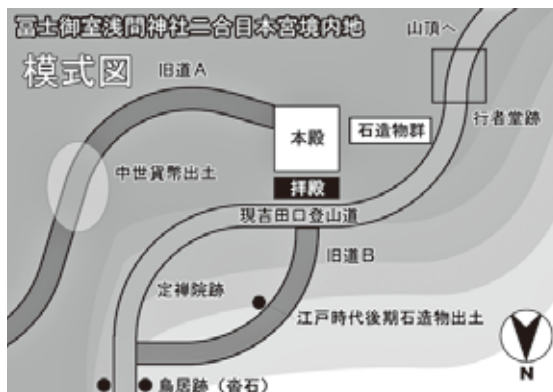
町の文化財紹介

富士河口湖古の小径

**町指定史跡
富士御室浅間神社二合目本宮
境内地の発掘調査について【概報】**

●調査の経緯

山梨県教育委員会では平成二十一年度より「山梨県内山岳信仰遺跡分布調査」を実施しており、その一環として山梨県埋蔵文化財センターが富士北麓地域の富士山信仰関連遺跡の調査に取り組んでおります。富士山二合目に所在する、富士御室浅間神社本宮境内地（町指定史跡）の範囲についても、平成二十一年度、二十二年度の二回にわたり発掘調査が実施されました。なお、平成十九年度には、二合目の行者堂跡が「山梨県内中世寺院分布調査」によって発掘が行われており、これまでで計三回の調査が実施されました。



●信仰の拠点としての二合目

富士山二合目は国の重要文化財に指定されている富士御室浅間神社本殿が江戸時代初頭の慶長十七年（一六一二）に建立された地（本殿は昭和四十九年（一九七四）に里宮へ移

築）であり、現在も拝殿が現地に残されています。（下の写真）吉田口登山道の二合目は、修験の拠点として鎌倉時代の段階から伊豆山権現の走湯山との関係をもっていたことが、江戸時代に書かれた『甲斐国志』などの史料によって知られています。同神社の『勝山記』の記述によると、江戸時代に現在の本殿が築かれる前の戦国時代の段階でも二合目の行者堂の建立など、盛んに施設の造営が行われていたことがうかがい知れます。信仰の拠点としての二合目の変遷や状況を探るために調査が行われました。

●登山道の変遷と二合目（調査の成果より）

現在使われている吉田口登山道は、明治四十年代に馬が通行できるように線形が大きく改変され、以前の登山道と異なるルートとして整備されました。このため、以前の登山道は使われなくなった部分も多くあり、山林の中に道路跡として残っています。二合目へのアクセスも変更されました。現在は拝殿ある高台の裾を迂回して拝殿の正面にアプローチしますが、明治時代以前は現登山道下のテラス状の地点から直接拝殿の正面に登るルートが存在しました。今年度の発掘調査では、旧道沿いから石造物が出土しています。また、これ以外にも、本殿跡の東側にアプローチする旧道があり、中世の貨幣が多く出土しています。江戸時代初頭に本殿が都留郡領主の鳥居士佐守成次により造営される以前には二合目の施設の配置は異なっていたのかもしれない。（上の図参照）

●史跡富士山（仮称）の指定に向けて

現在、富士山は優れた風景を有する国の特別名勝に指定されていますが、信仰の山としての歴史を重視して、史跡富士山（仮称）の指定への取り組みが進められています。山梨

県側では吉田口登山道と山麓の浅間神社などの信仰に関する遺跡や社寺がその対象となっています。町内では、富士御室浅間神社の富士山二合目本宮境内地と同神社の里宮境内地、河口浅間神社の境内地が指定地域になる予定です。現在、二合目本宮境内地は町の史跡に指定されていますが、史跡富士山（仮称）として国指定史跡に昇格することになります。（来春指定予定）

●富士山世界文化遺産の構成資産へ

富士御室浅間神社は、二合目本宮境内地と里宮境内地（以上、史跡富士山として）、重要文化財富士御室神社本殿（建造物）が富士山世界文化遺産登録にあたって、富士山の文化的価値を証明する重要な構成資産になる予定です。山梨県側の信仰の一大拠点としての長い歴史をもち、貴重な文化財も多く伝えられてきました。昨今では、世界遺産に値する歴史ある同神社において結婚式を行う事例も増えているようです。富士山信仰を考えるうえで重要な役割を果たす神社ですが、その歴史の歩みが文献調査や発掘調査により鮮やかに浮かびあがってきました。



（情報提供・山梨県埋蔵文化財センター）
（文・教育委員会生涯学習課文化財担当）

〈地域社会活動と地域ボランティア活動〉 ～広げようネットワークの輪～

富士河口湖町女性交流センター

みずうみ通信



大石地区「いきやり会」

～お年寄りの楽しい集い～

大石 堀内 多喜子

富士河口湖町では、平成九年から五年間厚生省の補助事業として「ふれあい町づくり事業」の指定を受け、その実施地区として、大石が選ばれました。地域の様々な人々が交流し助け合うことの出来る町づくりを進めていく為に、一年間の会議を重ねアンケート等も取り、どんな要望があるかを調査した結果お年寄りが家に閉じ込める事もなく話し合いの場を作ることを主旨とした「いきやり会」を立ち上げました。(当地の方言で、いきやりとは一息つく・息を抜く)

毎月第二水曜日、午後一時半から大石福祉センターで、民生委員を中心に福祉委員の協力を得て大石社協から補助をして貰い「大石福祉推進会」を母体として運営し、早十二年を経ています。ますます盛んです。

その事業の内容は、桜の季節にはお花見を兼ねて、西湖のいずみの湯に行き、お風呂に入り、昼食の後カラオケなどで一日ゆつくり寛いでもらいます。皆さん毎年楽しみの様です。五月と九月は室内ゲーム(輪投げや囲碁ゲーム)などで体をほぐして貰い対抗試合で一喜一憂し、七月は敬老会のビデオ鑑賞で、大きな笑い声で賑やかです。九月には富士吉田警察署からオレオレ詐欺に合わないように寸劇を見せていただきました。十月は各自、庭の花を摘んで来てもらい生花教室をし、皆、大変熱心で素晴らしい出来映えで感心しました。十一月は冬に向かって町の保健師さんに

お願いして風邪の予防等についてお話しをしてもらいます。十二月はクリスマスと忘年会を兼ね、老人クラブ

の方達も招待し、お寿司、うどん、ケーキそして全員が当たる豪華な？プレゼントを用意して一年間を締めくくります。

この様にお年寄りが楽しみにして集って来てくれますが、男性の参加が少ないのが課題です。

これからも笑い声が絶えない楽しい雰囲気をもたせ、活発な活動を続けて行きたいと思えます。



河口地区「れんげの会」

～誰でも参加できる気功体操～

河口 中村 今代

富士河口湖町の老人の為に健康体操をご指導して下さいましたのは、健康科学大学の金信敬先生で今から五年程前でした。その後、河口地区の小河原弘先生がこの体操を画型に起したりして、有志と共に発足したのが、老人の為に健康づくり体操「れんげの会」です。

月曜日の朝九時半を過ぎると、河口福祉センターに、いそいそと集まる老人たち。

会場の二階ホールは、南の窓に富士山 東窓に河口浅間神社の森が見える。十時になると小河原

弘先生の言葉が始まり駒谷州任さんの先導によつて気功の準備体操が行われる。

まず両手で合掌をし、掌の真中の「気」を開くように手をたたく、その温まった手を目に当てる……。そのようにして目、耳、首、手足、胸、腰、膝と、身体つばやリンパの流れの局所をしつかりと揉んだり、押えたり、たたいた後いいいこを撫でたり、膝の廻りは肘を当ててあぐらの姿勢でゆつくり押えるなど、体を柔らげる運動をしてゆく。

その合間あいまの、小河原弘先生のお話を楽しみ、さり気なくユーモアたっぷりに健康についてや、神社のしきたりの事、郷土史などの中広い深い知識にまで。私たちが手足を動かしながら聞いている中、河口地区の昔の人々の生きざま等皆さんが加わつての実践話もおもしろく続く。

「この体操でひたいの皺を上げていたら、日焼けしなかった深い所の白い皺が出てきたよ」で大笑いとなり、皆さんからも「金もかからなし、仕事をしながらも伸びをしたりしている」「足の先が冷えるのがこすり合わせていたら温まつてきた」「テレビを見ながら手足を揉むのが癖になった」等々、話題はにぎやか。

準備体操が済むと「元明の舞」という体操に入る。これは中国の子守唄の曲に合わせてゆつたりとした動き、深呼吸をして、お宮の大杉の樹にふりそがれるように自分自身にその「気」をいただいて、さわやかな気分の日々が始まる。



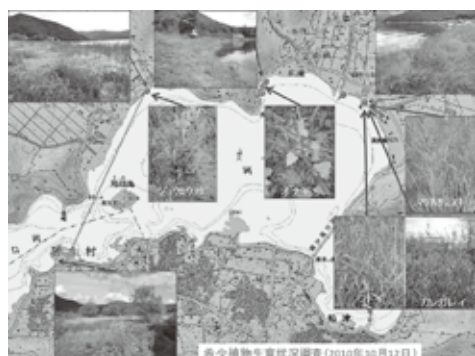
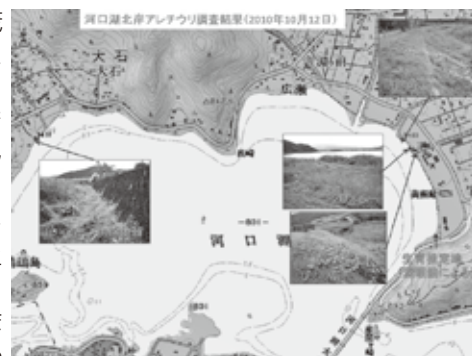
富士と湖の 自然をみつめて

Nature in and around Mount Fuji



河口湖畔の絶滅危惧湿性植物とアレチウリの調査

10月10日の山梨日日新聞に、富士河口湖町内に特定外来生物アレチウリが繁茂していることが掲載されました。河口湖畔の絶滅危惧植物への影響が心配されたため、河口湖フィールドセンター自然共生研究室では、河口湖畔のアレチウリと絶滅危惧植物の調査を10月12日に実施しました。湖畔道路沿いでは全く確認できなかったため、過去に絶滅危惧植物を確認している湖畔の水辺を歩いて調査しました。その結果、河口地区の広瀬から北中の区域では、約20×5mと約10×8mの2群落を確認しましたが、近くでは絶滅危惧植物を確認できなかったため、影響はほとんどないと判断されました。もう1ヶ所では、1株のアレチウリが湖畔の土手にかかるまでに繁茂しており、近くに絶滅危惧植物（マツカサススキ・フトイ・カンガレイ）の群落を確認されたため、防除のためにビニール袋に入れて撤去しました。その他は、大石の自然生活館の近くに1mほどの小さな株が約10mにわたって見られましたので、防除を依頼しました。双眼鏡で河口湖大橋から漕艇場の間には群落があることがわかりましたが、その他の場所では確認できませんでした。



過去に最も多くの絶滅危惧植物が確認されている勝山地区の湖畔も調査しましたが、水位が上がっていて絶滅危惧植物は確認できませんでした。アレチウリも西浜から勝山にかけて全く確認されませんでしたので安心しました。2007年には広瀬の湖畔で、約5×150mの絶滅危惧種ジョウロウスゲの大群落を確認しましたが、今回は水位の変化から全く確認できず、逆に2007年には見つからなかった絶滅危惧種オナモミを10株ほど確認しました。ジョウロウスゲは、大石公園近くの湖畔で確認できましたので、水位の変化に伴って絶滅危惧植物も移動していることが確かめられました。

調査結果は、町役場に報告するとともに、山梨県環境科学研究所植物研究室の中野・安田両研究員にも報告し調査を依頼しました。今年の9月から、同じ特定外来生物アライグマの防除がようやく県の主導で県内全域を対象に行われるようになりましたが、町の方からも、アレチウリも同様に県が主体となって調査や防除の体制をつくって頂きたいと要望して頂いています。いずれにしても、アレチウリの実が青い時期に防除するのが最も効果的と考えられますので、来年度も絶滅危惧植物への影響調査を行いたいと思っています。

河口湖フィールドセンター周辺の自然

胎内神社にウサギコウモリ

例年は夏の間だけ神社と胎内樹型に見られるウサギコウモリが、今年は3月下旬から4月に見られたことを5月号広報でお知らせしました。10月に入っても神社の畳にコウモリの糞がみられ、もしかやと思っていましたら、11月13日の朝、神社を開けたフィールドセンター職員の梶原くんが「コウモリがいます」と教えてくれました。写真のように、神社の天上に2頭が重なってぶら下がっていました。これまで1頭しか見たことがなかったので、最初は1頭だろうと思っていたのですが写真には2頭が写っていて、そのうち1頭が耳を広げてかわいい顔を見せてくれました（写真）。その後は確認されていませんが、冬眠洞穴に移動する前にたまたま寄ったものなのか、ひょっとして胎内樹型で冬眠するのか、今後注意深く見守って行きたいと思っています。



ショート・ニュース

- 10月30～31日に東京大学で開催された日本鱗翅学会で「絶滅危惧種ミヤマシジミのメタ個体群構造」と題して口頭発表し、ようやく明らかになりつつあるメタ個体群構造に評価をいただきました。
- 11月7日の日本テレビ「鉄腕ダッシュ」の番組の中で、無戸室浅間神社（船津胎内神社）にTOKIOの松岡昌宏さんが参拝する様子が紹介され、参拝客が増えています。
- 12月18日に東京大学で開催予定の「アースウォッチの集い」で、河口湖フィールドセンターの渡辺通人・西教生と都留文科大学の北垣憲仁氏が、今年の「富士山生物多様性研究イニシアティブプロジェクト」の報告をする予定です。

ご意見・ご質問は、TEL 0555-72-4331 (FAX 72-4341) 河口湖フィールドセンターまで



手作り装飾

大学祭開催！

10月9日、10日の2日間に亘り、第7回大学祭「蒼麓祭」が開催されました。町内や遠方からも沢山の来場者があり、本学ならではの体験コーナーや各種ステージ発表、サークル団体等による模擬店が非常に活気に溢れました。また、同時開催のオープンキャンパスへも県内外の高校生に多数参加いただき、大学祭と併せて見学していただきました。

地域の方々をはじめ、ご協力いただいた方々に、この場をお借りして、御礼申し上げます。



逆さ眼鏡体験コーナー



ステージ発表



オープンキャンパス個別相談

科学研究費補助金 採択者紹介

理学療法学科 講師
村松 憲

ちょっとそこまで歩いたり、目の前のコップを持ち上げてみたり・・・私たちが体を動かす時には手や足の筋肉に向けて「足を動かせ!」「コップを持ち上げろ!」と、脳や脊髄が命令を出します。運動を生じさせる命令は脳にある神経細胞が出す細い突起を伝わる電気信号と突起の末端から放出される化学物質を用いて神経細胞から神経細胞へと伝言ゲームのように伝わっていき、最終的に手足の筋肉に至ります。

私はこれらの運動の命令を伝える配線の中でも特に脳幹や脊髄に存在する配線に注目し、その配線図を調べる研究を行っています。興味のある方は、ぜひ研究室に遊びにきて下さい。

「科学研究費補助金」とは・・・国内の大学などの研究機関に所属する研究者が行なう独創的・先駆的な研究に対する補助金のこと、文部科学省や独立行政法人日本学術振興会を通して交付されます。



先生教えて！

富士河口湖町の皆様、こんにちは。福祉心理学科・講師の川村と申します。私が専攻する地域福祉は、住民が住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、公的なサービスの整備・提供とともに、地域住民の支え合いを重視します。

私が以前、勤務していた沖縄県は、地域住民の支え合いが根強い地域でしたが、山梨県も負けてはいません。現に、沖縄県では「模合（もあい）」と呼ばれる風習が、山梨県では「無尽」と名を変え、今も親しまれています。このような風習は本来、金融面での助け合いを目的としたものでしたが、現在では地域の人びとの交流に重点が移っています。このように考えると、交流の場をつくり出すことに苦心している他の地域に比べ、「無尽」の風習が残る山梨県は、地域福祉を推進するうえで大きな利点を持っているのかもしれませんが。皆さんに学びながら、「無尽」を「ご近所の底力」へと発展させる可能性を探ってみたいと思っています。

福祉心理学科 講師
川村 岳人

もっと知りたい！健康大